



### 1. 今年も温度調査を実施します。

昨年は夏の16日間を左岸・右岸各15カ所2チームに分かれて測定調査をしました(結果報告はこだま2号参照)。測定して実感したのは、豊かな緑が残る未伐採地区のひんやりと心地よい涼しさと、日光を遮るものが全くない伐採地区のジリジリと焼けつくような厳しい暑さです。最高温度差は26.06℃。樹々の持つ力には驚くばかりです。温暖化防止のためにも緑は大切です。今年も7月中旬頃から実施します。参加者募集中

### 2. 下草刈りの時期見直しの要望書

東京都水道局に玉川上水の柵内の下草刈りの時期見直しを求める要望書を提出します。

### 3. 玉川上水ネットに団体登録をしました。

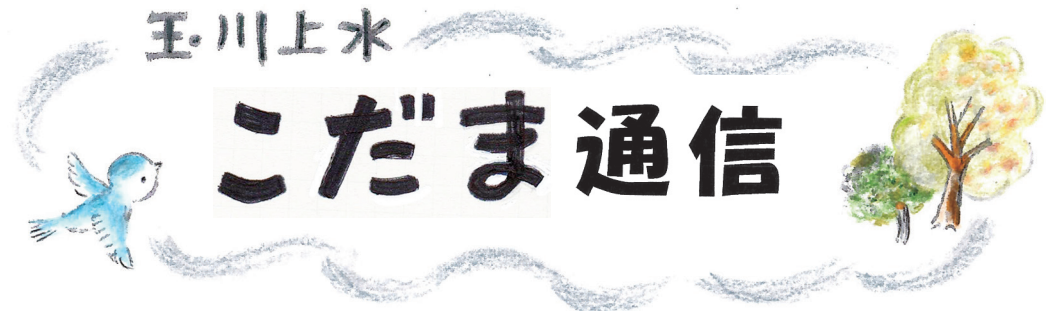
「玉川上水ネット」(日本ユネスコ協会連盟2016年度プロジェクト未来遺産登録団体、<http://www.ngo-npo.org>)に団体登録をしました。「玉川上水ネット」は玉川上水やその分水網の保全に取り組む23の市民団体が構成されています。

## 植 物 観 察 (4)

クワの実が落ち、ホタルブクロやヒルガオ、ツククサがそこかしこに咲く季節になりました。夏の到来ですね。

外来種のアメリカオニアザミやヨウシュヤマゴボウも大きく成長し始めていますが、在来の植物もたくさん見られます。子どもの背丈ほどに伸びたノカンゾウは鮮やかなオレンジ色の花を咲かせています。首をもたげ、真っ白な花を見せてくれているのはオカトラノオです。ミズヒキの艶やかな赤も見られます。

イイギリやシロダモ、マユミの実は徐々に膨らみ、ノブドウやエビヅルも花を咲かせています。秋にはそれぞれに実をつけ、玉川上水に鳥たちを呼びこんでくれることでしょう。多様な植物があり、それを頼りに多様な生き物が集まる。身近にあるこの自然を大切にしていきたいですね。 < O.Y. >



2018年7月5日 No. 4

発行：小金井玉川上水の自然を守る会 代表：加藤嘉六  
E-mail: [kodama2107kodama@yahoo.co.jp](mailto:kodama2107kodama@yahoo.co.jp)  
<https://kodama201803.jimdo.com>

### シンポジウムの報告

## 「玉川上水と生物多様性—玉川上水の宝物を未来につなぐ—」 予想を遙かに超える入場者数と関心の高さに驚き！

4/22 (日)、於：萌え木ホール、後援：小金井市／玉川上水ネット

講師：小泉武栄さん(東京学芸大学名誉教授)、

新里達也さん(緑環境指標生物代表)、

坂田昌子さん(国連生物多様性の10年市民ネットワーク代表)



シンポジウムの様子は <https://kodama201803.jimdo.com/> でご覧頂けます。  
「小金井玉川上水の自然を守る会」で検索してください。